

電子図書館の導入について

1. 事業の概要

インターネットに接続したスマートフォンやタブレットなどを使って、いつでもどこでも電子書籍を借りて読める図書館サービスを導入、運用するもの。



2. 導入の目的

読書の選択肢を増やし、視覚障がいのある方や図書館を訪れるのが難しい方を含め、すべての人が本を楽しめる環境を整備する。

3. 主な導入のメリット

- ▶ インターネット環境があれば、時間や場所に縛られず、24時間365日利用できる。
 - ▶ 音声読み上げ機能や文字サイズ拡大機能などにより、高齢者や視覚障がいのある方、紙の本を読むことが難しい方も利用しやすい。
 - ▶ 複数の本を一度に借りても、端末を持ち運ぶだけで、旅先などでも手軽に利用できる。
- ※図書館側：貸出・返却・督促業務などが発生せず、本の汚破損や書き込み、蔵書スペースの心配がない。

4. 業者決定の方法

プロポーザル方式（実施日：5月中旬）

5. 令和8年度当初予算

電子図書館運営費 9,231千円

【財源】

・地域未来交付金（デジタル実装型）

4,615千円

（補助率：国1／2）

6. スケジュール

令和8年6月

6月～8月

8月末

令和9年度以降

業者との契約

選書

利用開始（予定）

市立小・中・義務教育学校における
GIGAスクール端末での活用